

豊後高田市の地域ケア会議の取組（大分県）

（会議の概要）

（目的）自立支援、社会資源の開発
等地域包括ケア体制の推進

（頻度）隔週（概ね5件／回）

（構成）市、包括、保健所、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士、ケース担当の介護支援専門員及びサービス提供責任者

（会議の様子）



（会議設置前の背景）

平均寿命健康寿命の低迷

要支援悪化率の低迷

給付、保険料の上昇

国等の会議設置推進方針

法定の目的、努力等の啓発不十分

（並行した取組 その①）

申請時に目的、努力等の啓発

各会議等での出前講座

CATVで啓発をシリーズ放送

生活機能評価表で課題を明確に

高齢者ニーズ悉皆調査と分析

（並行した取組 その②）

自治会、老ク主催の健康教室

自治会等のラジオ体操の集まり
ウォーキングの励行

介護支援ボランティア
健康マイレージによる顕彰

毎月恒例の高齢者向けイベント

受皿（地区サロン）の設置開始

（H25からの取組）

調査結果を踏まえたアウトリーチ

受皿の充実（地区サロンの増設）

予防・生活支援の充実
介護予防日常生活支援総合事業
2次予防事業の拡大





地域包括ケアシステムの構築に向けた好事例集(大分県)

イ. 地域ケア会議の実践好事例

	市町村名	取り組みの概要
1	豊後高田市	<p>【開始月】平成24年2月～ 【開催日及び時間】第2・第4木曜日、13時30分～16時00分 【開催回数(平成24年度)】23回 【参加者】市(保険者)、地域包括支援センター、保健所、専門職種(PT、OT、歯科衛生士、管理栄養士)、事業者 等) 【検討対象】介護予防給付、福祉用具・住宅改修 等 【地域ケア会議に関連した取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議のみでは把握できない地域課題把握のため、日常生活圏域ニーズ調査(悉皆調査)を実施(24年度) ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施(25年度) ・地域ケア会議広域支援員に委嘱(1名) 等
2	杵築市	<p>【開始月】平成24年2月～ 【開催日及び時間】毎週水曜日、9時00分～12時00分 【開催回数(平成24年度)】47回 【参加者】市(保険者)、地域包括支援センター、保健所、専門職種(PT又はOT、歯科衛生士、管理栄養士)、事業者 等) 【検討対象】介護予防給付、介護給付、福祉用具・住宅改修、困難事例、介護予防・日常生活支援総合事業、地域密着型サービス 等 【地域ケア会議に関連した取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施(24年度)※日常生活圏域ニーズ調査(23年度)の分析結果及び要支援者(641名)のスクリーニング結果の活用 ・介護予防拠点の整備(24年度)※要支援から改善した利用者の受け皿、要支援等に移行しないための予防拠点 ・地域ケア会議広域支援員に委嘱(2名) 等
3	豊後大野市	<p>【開始月】平成24年4月～ 【開催日及び時間】毎週金曜日、10時00分～12時00分 【開催回数(平成24年度)】40回 【参加者】市(保険者)、地域包括支援センター、保健所、専門職種(PT又はOT、歯科衛生士、管理栄養士)、事業者 等) 【検討対象】介護予防給付、福祉用具・住宅改修 等 【地域ケア会議に関連した取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活圏域ニーズ調査(悉皆調査)の実施(25年度)※第6期介護保険事業計画及び介護予防・日常生活支援総合事業内容の検討等に活用予定 ・地域ケア会議広域支援員に委嘱(2名) 等
	備考	<p>平成24年度に県の地域包括支援センター機能強化事業のモデル市として、3市を指定し、地域包括ケア実現に向けて、介護保険の理念である高齢者の自立支援を念頭においた個別ケース検討を多職種で行う「地域ケア会議」を実施した。 モデル市の地域ケア会議実施にあたっては、市町村単独では確保が困難な、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士等の専門職種を県が確保し、地域ケア会議に派遣したほか、地域ケア会議に関する研修会及び自立支援型ケアマネジメントに関する市及び地域包括支援センターを対象にした研修会、介護保険事業所開設者、管理者等を対象にしたトップセミナー等を行い、地域ケア会議の立ち上げ及び定着を支援した。 平成25年度においては、このモデル3市の実践者や専門職種の実践者を広域支援員に委嘱し、今後地域ケア会議を立ち上げる市町村に派遣する等により、県内全市町村への地域ケア会議の普及・定着を推進する。</p>

